

# 平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月2日 (金)

会場 日立第一高等学校体育館

【男子の部】 第1日目 Cコート 第4試合

<b>チームA</b> <b>愛知産業大                  学工業</b> 愛知	93	{ <table border="0"> <tr><td>25</td><td>1Q</td><td>28</td></tr> <tr><td>15</td><td>2Q</td><td>25</td></tr> <tr><td>28</td><td>3Q</td><td>21</td></tr> <tr><td>25</td><td>4Q</td><td>22</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table> }	25	1Q	28	15	2Q	25	28	3Q	21	25	4Q	22		OT		96	<b>チームB</b> <b>県立広島商                  業</b> 広島
25	1Q	28																	
15	2Q	25																	
28	3Q	21																	
25	4Q	22																	
	OT																		

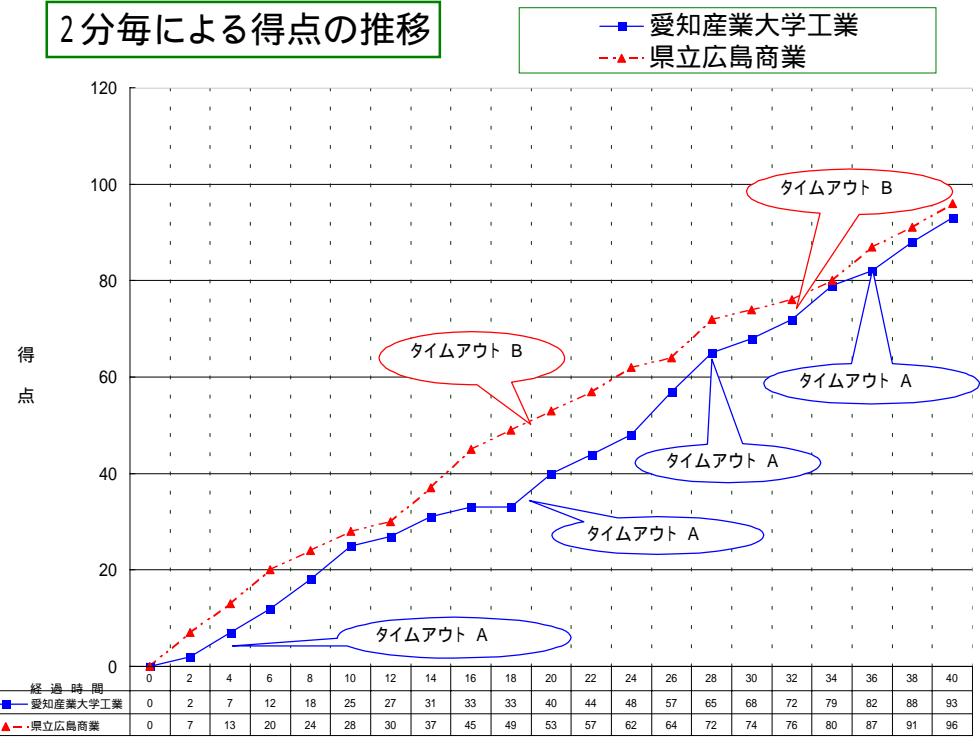
愛知産業大学工業

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	伊藤 嘉規	42	5	18	8	14	11	11	1	1	1	3	2	2	0	40
5	ビットル・A・アリサ	22	0	1	9	24	4	6	4	10	4	2	2	0	5	40
6	水野 勉秀	15	0	3	5	11	5	10	3	0	5	4	5	3	0	36
7	古橋 義則	7	0	0	3	6	1	2	3	6	5	1	1	0	0	31
8	渡辺 善久	2	0	1	1	4	0	0	2	0	1	2	1	3	0	19
9	加藤 正路	0	0	4	0	1	0	2	0	0	0	1	1	0	0	12
10	鈴木 隆士	5	1	10	1	3	0	2	1	0	2	0	1	0	0	13
11	大海 良太															DNP
12	細川 慎司															DNP
13	太田 光祐	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	9
14	鈴木 亮太															DNP
15	藤田 一平															DNP
コーチ	寄田 和生								0							
		93	6	37	27	63	21	33	14	17	19	13	13	8	5	200
		確率	16.2%		42.9%		63.6%									
																計 36

県立広島商業

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	野田 英佑	13	1	5	5	7	0	0	5	2	6	3	1	2	0	36
5	太田 佑一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6	青山 裕一															DNP
7	佐々木裕樹	20	2	4	5	7	4	4	4	1	0	5	2	2	0	34
8	北川 祐大	19	1	8	8	13	0	0	1	0	9	6	3	7	0	40
9	横田 卓															DNP
10	中川 知康	7	1	1	2	4	0	0	2	1	0	1	0	0	0	9
11	岩本 俊也															DNP
12	保田 逸貴															DNP
13	山城 大作	30	2	3	10	21	4	5	3	4	12	6	1	3	12	40
14	白石 貴彦	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
15	角島 圭一	7	1	2	2	5	0	0	2	0	1	2	0	2	0	39
コーチ	秋吉 秀則								0							
		96	8	23	32	57	8	9	18	8	28	23	7	16	12	200
		確率	34.8%		56.1%		88.9%									計 36

## 2分毎による得点の推移



## 戦評

愛産大工はハーフコートマンツーマンディフェンス、広島商は2-3のゾーンディフェンスでゲームスタート。第1P、第2P共に愛産大工は広島商のゾーンディフェンスをなかなか攻めきれないのに対し、広島商は#8北川を起点とした速攻、#13山城のインサイドプレー、3Pシュートで確実に得点を加えた。広島商ペースでゲームが展開し、53-40と広島商リードで第2P終了。

第3Pに入ると、愛産大工が反撃を始める。#4伊藤、#10鈴木の外角からのシュート、#5ビットル、#7古橋のインサイドプレーが決まりだし、広島商ゾーンディフェンスを崩し始めた。広島商も#13山城にボールを集め、ドライブインで加点するものの、愛産大工の勢いは止まらず、74-68と、愛産大工が点差を縮めて第3P終了。

第4P序盤は愛産大工ペースで展開し、残り7分愛産大工は逆転に成功するものの、そこから広島商も粘りを見せ、残り5分で6点差をつけて再逆転した。しかし、愛産大工も少しずつ点差を縮め、残り4秒、#4伊藤の3Pシュートが決まり、同点に追いついた。延長になるかと思った瞬間、広島商#10中川が3Pシュートをノータイムで決め、そのまま試合終了。一進一退のゲームは、広島商が96-93と劇的な勝利で終了した。

主審 安富 朗

副審 大久保 好純

記入者 堀 勝司